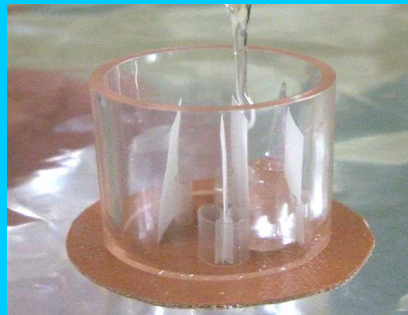
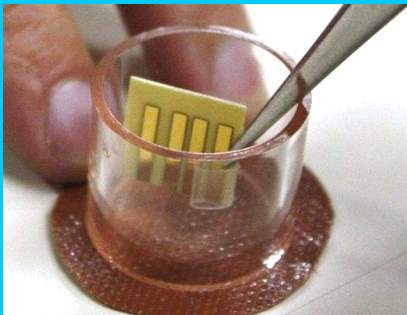


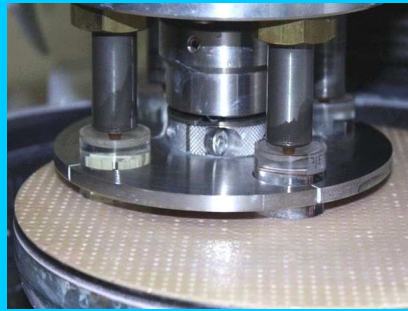
## 断 面 観 察

断面観察はサンプルを切断、研磨し観察部位を表面化し視覚的に観察する手法です。X線分析等の観察は、サンプルを破壊しないためサンプルを破損するリスクは低いですが、微細な観察には不向きと言えます。それに対し断面観察は、サンプルを破壊するため失敗は許されず高い技術力を必要としますが、観察部位を表面化することにより、SEMでの微小観察、EDX分析など、より詳細な観察を可能にします。

### サンプル作製の作業内容



サンプルを適当な大きさに切断し、樹脂で固めるため専用の治具に入れます。目的の観察箇所をイメージしながら、適切な位置、角度に設置する必要があります。その後、専用の樹脂を流し込み固めます。



不要部分を切断し、断面を研磨します。機械を使用しての自動研磨となりますが、定期的に観察面を確認し、研磨具合を調整します。この研磨具合で観察の善し悪しが決まります。



観察面を出す最終研磨は手作業となり、研磨不足あるいは過剰研磨を防ぐため、注意力と十分な経験と技術力が必要となります。



ケミトックスでは、高い技術力と経験豊富なスタッフが、  
**皆様のニーズにお応えします**

お問い合わせ先

**Chemitox**

株式会社ケミトックス

URL: <http://www.chemitox.co.jp>  
 東京本社/〒145-0064 東京都大田区上池台 1-14-18  
 Tel: 03-3727-7111/Fax: 03-3728-1710  
 電子回路安全・信頼性技術部 営業技術担当  
 渡邊 (h-watanabe@chemitox.co.jp)